



## ニュース

平成15年1月6日

## 社長年頭訓示

住友不動産株式会社  
社長 高島準司

当社は、利益倍増などを主眼とする「新成長三カ年計画」に、二年前からチャレンジしているが、今年はいよいよその最終年度を迎える。これまでは、まず順調に推移してきたと良いが、折しもデフレの影響が、当社の事業環境にも色濃く影を落とす出している。

しかし、環境が厳しいという言い訳は、淘汰の波に常にさらされる民間企業では禁句である。フォローの風がアゲンストに変わった今こそ、企業の真価が問われる。まさに、踏ん張り時だ。

社会経済環境の激変に負けない、自他共に誇れる真のエクセレントカンパニーに進化するための、当面のゴールは決まっている。そして当社は、これまで大きな困難を次々と乗り越えた実績がある。

引き続きそのゴールを目指して、全社員が各々の持ち場で高い目標を掲げ、相互に啓発し合い、競い合い、存分に力を発揮して、さらなる飛躍への礎を築こうではないか。

以 上